

受付番号	申請者	所属	課題名	概要	判定	条件内容
R21-125	中小路 絢子	外科(乳腺科) 医員	人工知能による乳房超音波画像の学習と診断精度の検証 前回受付番号(R20-155)に関する変更申請	研究期間の延長、評価項目の変更	迅速審査 承認	全員一致で承認された
R21-126	遠山 義彦	事務部企画課医事室 診療情報管理専門職	ICD-11導入時の留意点と悪性腫瘍にかかる医療費の組織型別分類の提言	2018年WHOが公表した国際疾病分類の第11回改訂版(ICD-11)では、プライマリ・ケア、臨床、研究等の使用目的も想定し、より多様な病態を表現できるコード体系に整備された。これにより組織型別の医療費を明らかにでき、新たな医療費の包括分類が可能となる。日本におけるICD-11導入時の留意点等を診療情報管理士の目線から提案する。	迅速審査 条件付き承認	申請書の修正、追加書類提出を条件に承認された
R21-128	島田 岳洋	診療部一般・消化器外科 医員	関東域内の大腸癌手術症例に対する多施設共同研究グループ Kanto Colorectal Cancer Research Group(KCCRG)によるデータ集積 前回の受付番号(R21-077)に関する変更申請	共同担当者の追加(当院以外)	迅速審査 承認	全員一致で承認された
R21-129	本田 美和子	総合内科 医長	模擬患者を用いたケアコミュニケーション技術教育効果の情報学的検討 前回の受付番号(R21-106)に関する変更申請	共同担当者(当院以外)の所属変更、共同担当者(当院以外)の新規追加	迅速審査 承認	全員一致で承認された
R21-130	本田 美和子	総合内科 医長	マルチモーダルケアコミュニケーション教育を受けた医療施設における抗精神病薬の処方推移検討	入院する高齢者の、認知症の心理行動症状とせん妄への対応として、世界的に広く実施されている非薬物的介入には効果が示されている。日本でもマルチモーダルケアコミュニケーション教育を受けた医療施設の入院患者への抗精神病薬の処方率を調査し、処方率減少と教育の効果を確認できれば、今後の有効な対策につながる。後ろ向き観察研究。	迅速審査 条件付き承認	申請書の修正を条件に承認された
R21-131	松永 達雄	臨床研究センター 聴覚・平衡覚研究部 部長	難聴の遺伝子解析と臨床応用に関する研究 前回の受付番号(R21-053)に関する変更申請	共同担当者(当院以外)の変更、所属等の修正、提供先機関の追加	迅速審査 承認	全員一致で承認された
R21-132	藤波 芳	視覚研究部 視覚生理学研究室 室長	Retinitis pigmentosa GTPase regulator(RPGR)遺伝子の病的バリエーションを原因とするX連鎖性網膜色素変性を有する日本人患者の遺伝型及び表現型を推定するためのプロスペクティブ観察研究 前回の受付番号(R21-121)に関する変更申請	共同担当者(当院以外)の変更	迅速審査 承認	全員一致で承認された